平成26年度予算見積調書

課室名: 公園スタジアム課
担当名: 公園計画・事業担当
内線: 5399

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B17	公園等建設費	一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費

事業期間	昭和62年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法	戦略項目	10　みどりと川の再生
				分野施策	040101　みどりの再生（身近な緑の保全・創出・活用）

1　事業概要

地域の特色を活かしながら県民のニーズに対応した公園整備を進めるとともに、誰もが安全で快適に利用できる公園施設の充実を図る。

（1）工事費　941,700千円
（2）事務費　4,145千円

2　事業主体及び負担区分

(県10/10)

3　地方財政措置の状況

一般単独事業債(充当率75%以内)

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×6.4人＝60,800千円

5　事業説明

（1）事業内容：

大宮公園外19公園の施設整備、改築・更新及び未整備公園の維持管理を行う。

・大宮公園　：園路改修　等
・所沢航空記念公園　：受変電設備改修　等
・熊谷スポーツ文化公園：休憩施設整備
・加須はなさき公園　：プール附帯設備改修
・羽生水郷公園　：水族館展示施設改築
・まつぶし緑の丘公園　：取付道路整備　等
・しらこばと公園　：排水設備改修　等
・権現堂公園　：便益施設整備　等　　ほか12公園の施設整備等

（2）事業計画：

公園の利用状況や利用者からの意見などを踏まえ、公園の施設整備や改築・更新を行う。

（3）事業効果：

公園施設の整備や機能向上を行うことで、公園の利用者の満足度の向上や安全の確保が図れ、魅力ある公園利用が提供できる。

（4）県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

利用者への影響の少ない時期に工事を実施するため、公園の利用実態を考慮し、指定管理者と工程調整等を行う。

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県債						
決定額	945,845		823,000					122,845	△581,267
前年額	1,527,112	234,000	1,145,000					148,112	